

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 広報課
 担当名: テレビ・ラジオ・広報紙担当
 内線: 2858 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P1	彩の国だより発信費			一般会計	総務費	県民費	広報広聴費	彩の国だより発信費	
事業期間	平成 7年度～	根拠法令	なし			針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール 16
						分野施策	0802	地域の魅力創造発信と観光振興	SDGsターゲット 16-6
1 事業概要	「彩の国だより」を県民ニーズに合った方法で発信し、県民に対して県の情報を届ける。			5 事業説明					
ア 取材・打合せ等	△410千円 執行削減による減額			(1) 事業内容					
イ 「彩の国だより」の印刷	△13,052千円 契約差金による減額			ア 「彩の国だより」紙版の発行					
ウ 広報アンバサダーによる発信強化	△9千円 執行削減による減額			イ 「彩の国だより」インスタ版の強化					
2 事業主体及び負担区分	(県10/10)			(2) 事業計画					
3 地方財政措置の状況	なし			ア 「彩の国だより」の発行・配布					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×8人=76,000千円			(ア) 体裁 タブロイド判					
				8ページ(4色刷り(カラー))…9回、4ページ(4色刷り(カラー))…3回					
				(イ) 発行回数 年12回(毎月1回)					
				(ウ) 発行部数 146万部					
				イ 点字版の発行					
				毎月1回発行 発行部数 430部/月					
				ウ デイジー版の発行					
				毎月1回発行 発行部数 180本/月					
				エ 「彩の国だより」インスタ版の投稿					
				投稿回数 780回/年					
				オ 広報アンバサダー投稿					
				閲覧回数 600万回/年					
				(3) 事業効果					
				県民が求める県の情報が、県の求めるタイミングで得られる					
				(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況					
				「彩の国だより」を県内市区町村、イオン、イトーヨーカドー、コーププラザ、埼玉りそな銀行、武蔵野銀行等の各店舗に配架を依頼している。					
				(5) 補正予算の概要					
				契約差金、執行削減による減額					
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△13,471	諸収入						△13,471	242,109
現計額	255,580	34,291						221,289	

事業内訳書

事業名	彩の国だより発信費		
単位事業名	取材・打合せ等	予算額	△ 410千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△410	—	
合計	△410	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△317	—	執行削減による減
役務費	△93	—	執行削減による減
合計	△410	—	

単位事業名	「彩の国だより」の印刷	予算額	△ 13,052千円
-------	-------------	-----	------------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△13,052	—	
合計	△13,052	—	

単位事業名	「彩の国だより」の印刷	予算額	△ 13,052千円
-------	-------------	-----	------------

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△13,052	—	契約差金による減
合計	△13,052	—	

単位事業名	広報アンバサダーによる発信強化	予算額	△ 9千円
-------	-----------------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△9	—	
合計	△9	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△9	—	執行削減による減
合計	△9	—	